

神永文二 （おみはらふとんごう） 評論家。明治二十九年栃木縣生れ（一八九一）。日本新聞社整理部長を経て、やまと新聞社編輯主任に入る。この間の昭和五年、津久井龍雄、綾川武治等と愛國勤勞會を結成。また下中彌二郎、中谷武世等と國民思想研究所を興し、機關誌『國民思想』等、據り主義の宣傳に努むる。

著書 『武士道死生觀』（再版・昭和十九年五月十日宮越太陽堂書房）

等。